€こうた社協だより

と毛に生きる

2024 7月号 No.117

02·03 令和5年度事業報告および決算 04 ボランティアだより 05 Go!Go!SCタイムズ

06 中部地域包括支援センターだより 07 トピックス、令和6年度役員会等開催報告

08 おとなの発達障がいZoom交流会、ご寄付紹介

脳いきいきエクササイズ教室

とき 9月10日~12月24日の毎週火曜日 午後1時30分~3時(全16回)

ところ 岩堀老人憩の家

内容 2つのことを同時に行い、脳に適度な刺激を与える教室です。

対 **象** 町内在住の65歳以上の人 *過去に受講した人は、定員に空きがあれば受講できます。

定 員 16人 *先着順

講師シナプソロジーインストラクター

参加費無料

申込み 7月16日(火)から8月30日(金)までに 中部地域包括支援センター(電話62-7331)へ お申し込みください。 脳トレで認知症予防を したい人におすすめ

◇ 脳と体を動かして、健康づくりしませんか? //



シニア元気アップ教室

とき 9月4日~11月20日の毎週水曜日 午前10時~11時30分(全12回)

ところ。高齢者生きがいセンター(シルバー人材センター)

内 容 フレイル予防に必要な「栄養」「運動」「口腔」などの知識を、 講義と演習を通して学びます。

対象町内在住の65歳以上の人*過去に受講した人は、定員に空きがあれば受講できます。

定員 16人 *先着順

講師健康運動指導士、管理栄養士、歯科衛生士など

参加費無料

申込み 7月17日(水)から8月19日(月)までに 中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。

体を動かして健康を 維持したい人におすすめ

報告および決算

(3) 日常生活自立支援事業の受託

契約件数延べ12件

(4) 各種貸付の実施

相談82件、生活福祉資金25件、たすけあい 資金23件

(5) 法律困りごと相談の実施

司法書士による法律困りごと相談31件

4 介護・生活支援サービス部門

(1) 訪問介護事業所の運営

ホームヘルパー派遣

介護保険サービス2,233回、障害福祉サービス 1.078回、移動支援47回、養育支援0回、子育で 応援・家事サポート11回

(2) 居宅介護支援事業所の運営

ケアプラン作成539件

(3) 相談支援事業所の運営

- ア 総合相談167件
- イ 専門部会の開催4回
- ウ おとなの発達障がいZoom交流会6回
- エ サービス等利用計画などの作成138件、 モニタリングの実施415回

(4) 見守り事業の実施

見守り配食事業

利用者延べ2,011人、配食22,500食、委託 事業者4事業所

算 決

区 分	决算 額	王な内容
介護保険事業 収入	54,711,668	介護報酬収入 利用者負担金収入 地域包括支援センター事業受託金など
経常経費 補助金収入	48,237,394	町補助金 共同募金配分金など
障害福祉サービス 等事業収入	16,587,767	介護給付費収入 利用者負担金収入
受託金収入	14,051,476	町受託金 県社協受託金
会費収入	3,560,400	一般会費 賛助会費 特別会費
寄附金収入	454,550	寄附金
事業収入	257,600	教室などの参加費 日常生活自立支援事業利用料
その他の収入	165,780	福祉車両燃料費など
貸付事業収入	144,000	貸付償還金
積立資産 取崩収入	114,953	
受取利息 配当金収入	24,639	受取利息収入
前期末支払 資金残高	21,410,873	
合 計	159,721,100	

出

区分	決算額	主な内容
法人経営部門	35,137,282	法人運営事業企画広報事業
地域福祉活動 推進部門	15,253,296	生活支援体制整備事業 ボランティア事業 ふれあい・いきいきサロン事業 福祉教育 福祉車両および福祉用具など の貸出 共同募金配分金事業
相談支援• 権利擁護部門	49,925,264	地域包括支援センター事業 成年後見支援センター事業 日常生活自立支援事業 資金貸付事業
介護・生活支援サービス部門	37,180,410	ホームヘルパー事業 居宅介護支援事業 障害相談支援事業 見守り配食事業
合 計	137,496,252	

※単位:円

※内部の資金移動を除く

※収支差額(22,224,848円)は次年度に繰り越す

令和5年度事業

事業報告

I 役員会などの開催状況

理事会4回、評議員会3回、監査会1回

Ⅱ 令和5年度の主な取り組み

1 法人経営部門

- (1) 経営基盤の確保
 - ア 自主財源や公費財源を安定的に確保
 - イ 財務諸表の公表
- (2) 職員の資質向上

外部研修111回、内部研修12回

- (3) 広報活動の推進
 - ア 社協広報誌「ともに生きる」を年4回発刊
 - イ ホームページでタイムリーな情報の発信

2 地域福祉活動推進部門

- (1) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進 基本理念の実現に向けた地域住民および関 係機関などとの協働
- (2) 生活支援コーディネーター業務の受託
 - ア 第1層生活支援コーディネーターを幸田 町全域に、第2層生活支援コーディネーターを 包括圏域に配置
 - イ 「協議体」の運営支援
 - ウ 福祉委員会など地域活動の活発化に向け た継続支援
- (3) ボランティアセンターの機能充実
 - ア ボランティア相談42回
 - イ 登録数 団体41団体、個人2人
 - ウ ボランティア講座2回開催、延べ28人参加
- (4) **地域でのサロンやサークル活動への支援** 22団体延べ380回開催
- (5) 福祉教育の推進
 - ア 社会福祉協力校の委嘱10校
 - イ 福祉実践教室8校、11回開催
 - ウ 青少年等ボランティア福祉体験学習3校、 11回開催
- (6) 福祉6団体事務局の運営および活動支援
 - ア 各種福祉団体の事務局の運営
 - イ 福祉団体の自主運営化に向けた情報提供 や活動内容の提案

(7) 災害に対する備え

- ア 災害時ボランティア支援本部の設置訓練、 実践訓練の実施
- イ 災害備品の整備
- (8) 福祉車両および福祉用具などの貸出
 - ア 福祉車両196回、レクリエーション用具124回、災害用物品67回、福祉用具など169回
 - イ 福祉用具リサイクル譲受4件、譲渡0件
- (9) 赤い羽根共同募金事業の推進

福祉団体、サロン、保育所などへ活動費の助成

3 相談支援•権利擁護部門

- (1) 中部地域包括支援センターの受託 (担当地区:中央学区、荻谷学区)
 - ア 総合相談1,816件、実態把握371件
 - イ 権利擁護業務2件
 - ウ 包括的・継続的ケアマネジメント ケアマネジャー支援117件 地域ケア会議5回開催
 - エ 介護予防ケアマネジメント業務1,349件
 - オ 一般介護予防事業 介護・健康出前講座13回開催、延べ195 人参加

一般介護予防事業6講座、延べ804人参加 げんきかい20回開催、延べ265人参加 介護予防ボランティア育成講座4講座、延べ 143人参加

カ 認知症総合支援事業 認知症介護家族交流会12回開催、延べ 59人参加

認知症カフェ26回開催、延べ156人参加 認知症初期集中支援チーム訪問・会議12 回開催

(2) 成年後見支援センターの受託

- ア 相談および手続き69件
- イ 広報·啓発活動1件
- ウ 親族後見などへの支援3件
- エ 法人後見の受任0件
- オ 関係機関との連絡調整6件
- カ 運営委員会の開催1回

ボランティアだより

ボランティアセンターの役割

ボランティアセンターは、ボランティアの支 援を必要としている人と、知識や経験を活かし て活動したいと思っている人をつなぎます。

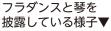


ボランティアの活動紹介

幸田町社会福祉協議会のボランティアセンターへの登録者は、約400人います。高齢者向けの 体操やリズム遊びの健康づくりを行う団体、手話や点訳といった障がいのある人向けの活動を行う 団体、マジックや楽器など自身の特技を披露して参加者に楽しんでもらうような団体など、さまざ まな分野があります。



▲指の体操をしている様子





▲ご利用者にハンドマッサージを している様子

個人で 活躍している ボランティアさんも

ポランティアのポイント

①興味や関心のあることからはじめる!

せっかく取り組むのであればなるべく継続したいものです。興味や関心のないことからはじ めても長続きしません。自分にできることから活動しましょう。

②無理をしない!

最初から欲張ってたくさんのことをしようとせず、余裕をもってできることからはじめましょう。

③約束・ルールを必ず守る!

活動には多くの人が関わっています。周りの人に迷惑がかからないよう、約束やルールは必ず 守りましょう。

④1人で悩まない!

活動中に分からないことや困ったことなど相談したいことが起きたら活動先の担当者または ボランティアセンターへご相談ください。

コピー機を設置しました!

このたび、福祉サービスセンター内にコピー機を設置しました。 ボランティアセンター登録団体の皆さんは、ぜひご活用ください!

途…活動に必要な書類のコピー(定例会の資料、チラシなど) 印刷設定…A3 サイズまで、両面、カラー

利用料…無料

※コピー用紙はご持参ください。



問合せ 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171

協議体の活動紹介~「北部」編~



協議体とは、地域に関心のある人がメンバーとなり、住み慣れた地域で安心して暮 らしていくために、今行っていることや自分たちが無理なくできることを話し合う 取り組みのことです。

今回は、北部協議体(坂崎・幸田学区)で行っている活動を紹介します!



北部協議体(坂崎・幸田学区)活動紹介

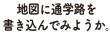
北部協議体×ミニお散歩会(北部地域包括支援センター主催) 合同コーヒーサロン

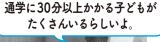
「自宅で豆から挽いたコーヒーを淹れている」 という参加者の話から 「協議体でもやりたいね」 「ミニお散歩会の参加者にも声をかけてみるのは どう? |といった提案につながり、開催されま した。

香りも楽しんで 挽きたてのコーヒーは もらいたいな。 やっぱりおいしいね。

(仮)幸田北部子ども安心マップ

「子ども110番の家がある場所の整理をしたいね」 「子どもたちの安全につながるものが一目でわか るようなマップがあるといいよね」という話から 情報収集を始め、現在作成しています。







久保田区フードドライブ

フードドライブを行っている団体の話から、 「自分たちの地区でも開催したい」「フードロス について知ってもらいたい」と考えた参加者が、

区の役員と話し合いを行 い実現しました。集まっ た食料品は町内で食料を 必要としている人たちに 配分されています。この 活動は現在も定期的に開 催されています。



フードドライブとは…

食品ロス削減や生活困窮者などへの支援につながる取り組みです。



私たち SC (生活支援コーディネーター)は、協議体で挙がった課題の解決や アイデアの実現に向け、情報の提供や関係者とのつながりを作る支援を 行っていきます。興味のある人はお気軽にお問い合わせください。



問合せ 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171

中部地域包括支援センターだより

認知症普及啓発事業講座

認知症について一緒に学びませんか。

と き 9月12日(木) 午後1時30分~4時

ところ 中央公民館 ホール

内 容 講座● 「知って安心、認知症 | 講座2 「高齢者と交通安全」

対象町内在住または在勤者

定員 40人 *先着順

講師 講座● 岡崎市医師会在宅医療サポートセンター職員

講座2 岡崎警察署職員

参加費無料

申込み 9月6日(金)までに

中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。



介護予防ボランティア研修会

介護に関する知識を身につけて、ボランティアとして地域の高齢者を支える 活動のためのスキルを学びませんか。

と き 8月30日(金)午前10時~11時30分

ところ さくら会館 研修室1

内容 「体の負担が少ない介護術」 代表的な疾患について学び、ボディメカニクスを活用した介護方法を実践的に 学びます。

対象
町内在住または在勤で、介護予防のボランティア活動をしている人 または介護予防に関心のある人

定 員 16人 *先着順

師 ダスキンヘルスレント岡崎幸田ステーション 作業療法士 高橋 友香氏

参加費 無料

申込み 7月16日(火)から8月29日(木)までに 中部地域包括支援センター(電話62-7331)へお申し込みください。

高齢者の介護に関する悩みや疑問などお気軽にお問い合わせください。 幸田町中部地域包括支援センター 電話 62-7331



器具貸出事業のご案内

社会福祉協議会では、さまざまな器具の貸出事業を行っています。いきいきサロンや子ども会

などの地域行事でご活用ください。

【レクリエーション用具】

公式輪投げ(4) ボッチャ(3) ニチレクボール(2)

釣りっ子(2) パワーボウリング(2) ストライクボード

たいこ相撲 チャレンジゴルフ 競馬でGO!

ボールボードゲーム(グラウンドゴルフ、ゲートボール)

【楽器】鳴子(100) ジャンベ(3) ハンドベル(2) 和太鼓

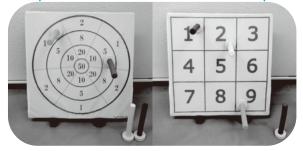
【テーブルゲーム】囲碁(2) オセロ(2)

【カードゲーム】むかしのどうぐトランプ(4) 思い出カルタ

唱歌カルタ 昭和スターかるた 防災グッズ・カードゲーム

*()は数量、表記のないものは1セット

ソフトダーツが追加されました! 、表裏で2種類のダーツが楽しめます。//



その他、車いすやテント、プロジェクターなども貸し出しています。

詳しくは、社会福祉協議会ホームページでご確認 いただくか、直接お問い合わせください。

問合せ: 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171

見守り配食事業委託事業者新規参入のお知らせ

宅配クック123幸田店が委託事業者として新たに加わりました。

事業者名 宅配クック123幸田店

配達曜日 月曜・火曜・水曜・金曜

配達時間 昼食・夕食

事業者のコメント

宅配クック123は、国の基準に沿った栄養価で管理栄養士がメニューを作成しています。また、私たちの配食サービスを99%の医師が「人に勧めたい」と評価してくださり、業界で初の「医師推奨マーク」を取得することができました。他にも毎月1回のお楽しみとして「ご馳走の日」を設定しています。

問合せ: 幸田町社会福祉協議会 電話 62-7171

令和6年度 役員会等開催報告

●理事会第1回理事会/6月5日(水)

議事事項 令和5年度事業報告及び令和5年度計算書類等の承認の件、定時評議員会の 招集の件

●評議員会 定時評議員会/6月20日(木)

議事事項 令和5年度事業報告及び令和5年度計算書類等の承認の件

●監査会5月22日(水)

監査事項 令和5年度事業報告及び令和5年度計算書類等

おとなの発達障がい Zoom交流会

同じ境遇の仲間とオンラインでゆる~くお話してみませんか??

人間関係、就職・仕事、体調など…普段なかなか話せない本音や日ごろの 悩みを気軽に話したり、相談できる交流会です。 「ちょっと話を聞いてみたいな」という人も大歓迎です。



とき 奇数月の第4火曜日 午後5時30分~7時

7月23日、9月24日、11月26日 令和7年1月28日、3月25日 途中参加・途中退室もOKです!

ところ Zoom環境のある場所(オンライン開催)

Zoomが初めてで不安な人は ご相談ください。 匿名、顔出しなしでも大丈夫です。

対象 18歳以上で、発達障がいがあり、日常生活に困難さを感じている人 *診断(自己診断可)・未診断は問いません

参加費 無料

申込み

開催日の3日前までに、幸田町社協相談支援事業所へ以下のいずれかの方法でお申し込みください。

職員が司会進行をします。 人見知りの人やコミュニケーションに自信のない人も安心してご 参加ください。

①雷 話 64-2115

②メール info@kotashakyo.jp

③LINE公式アカウント

④グーグルフォーム



LINE公式アカウント



グーグルフォーム

ご寄付紹介(順不同・敬称略)

R6.3.8~R6.6.11

●現金 ㈱石原組従業員一同 6,000円

合同会社Fitnessこうた社員一同 4,500円 ありがとうございました

編集·発行 社会福祉法人 **幸田町社会福祉協議会**

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4 電話(0564)62-7171 FAX(0564)62-7254

居宅介護支援事務所 電話(0564)64-1069 訪問介護事業所 電話(0564)83-7273 相談支援事業所 電話(0564)64-2115

中部地域包括支援センター 電話(0564)62-7331

メール info@kotashakyo.jp



ホームページ http://kotashakyo.jp/



